環境活動レポート

2011

(2011.4～2012.3)

大阪金属株式会社 本社・和泉工場／HOYU 朋友金属株式会社

目　次

《2011年度環境活動レポート　　2012年6月29日　発行》

	ページ
目次 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
環境方針 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
事業概要 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4-5
環境経営システム組織図 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	6
環境目標とその実績 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7-8
環境活動計画の内容 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	9
環境への取組状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	10-13
その他の取組 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	14
環境関連法規遵守状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	15
代表者による全体評価と見直しの結果 ・・・・・・・・・・・・・	16

大阪金属株式会社

◇経営理念

情熱・信念・和で技を磨き、人材と製品づくりを通して社会に貢献します。

◇品質方針

私たちは顧客満足の向上の為、優れた技術力と人材で「お客様に信頼される品質確保」を目指し、確かな製品を提供します。

又、品質マネジメントシステムの有効性を、継続的に改善して競争力のある強い企業をめざします。

◇スローガン

情熱と信念で誇れる製品を作ろう　　(クレームゼロをめざす!!)

基本理念

私たちは、社会の一員として、

産業界への貢献を目指し、

人材と製品づくりを通して自主的かつ

積極的に環境保全活動に努め、

お客様から信頼される企業を目指します。

大阪金属株式会社
代表取締役　　阪口 新太郎

行動指針

具体的に次のことを誓約します。

1. 環境関連法規の遵守
2. 電力及び燃料の消費に伴う二酸化炭素排出量の削減
3. 原材料の節減、３R(減量・再使用・再生利用)の推進による廃棄物の削減
4. 水資源の節減
5. 化学物質使用量の管理、削減
6. グリーン購入やグリーン調達の推進
7. 当社の製品及びサービスにおける、環境に配慮した生産・活動の積極的導入
8. 全社員の環境学習の推進

この環境方針は、社外へも公表します。

2010年10月1日
代表取締役　　阪口 新太郎

（１） **事業者名及び代表者名**

大阪金属株式会社
代表取締役　　阪口　新太郎

平成19年11月取得

（２） **所在地**

本　　社：
大阪府高石市高砂３丁目３０番地

和泉工場　：
大阪府和泉市テクノステージ1丁目３番５号

朋友金属㈱：
大阪府和泉市春木町68番地

（３） **環境管理責任者氏名及び担当者連絡先**

本　　社	： 管理責任者	総務部次長	藤岡　直樹	TEL：072-268-0151
本　　社	： 推 進 委 員	総務部次長	藤岡　直樹	TEL：072-268-0151
和泉工場	： 推 進 委 員	品質管理部次長	岩下　隆雄	TEL：0725-53-3793
朋友金属	： 推 進 委 員		住本　薫	TEL：0725-53-3991

（４） **事業内容（認証・登録の範囲）**

各種鋳物製品の開発・設計・製造・加工及び販売

（５） **事業の規模**

・売上高（平成23年度実績）　本社494百万円　和泉工場1,134百万円　朋友金属1,060百万円
・本社工場生産量　　月産300ﾄﾝ（能力規模）
・従業員　　54名（内数：朋友金属㈱　20名）
・建屋規模（床面積）　　本社・本社工場　1,094 m^2
　　和泉工場　970 m^2
　　朋友金属　1208 m^2

（６） **黄綬褒章**（オウジュホウショウ）　金光　常吉　顧問　平成22年11月受賞
現代の名工　〃　平成17年11月受賞

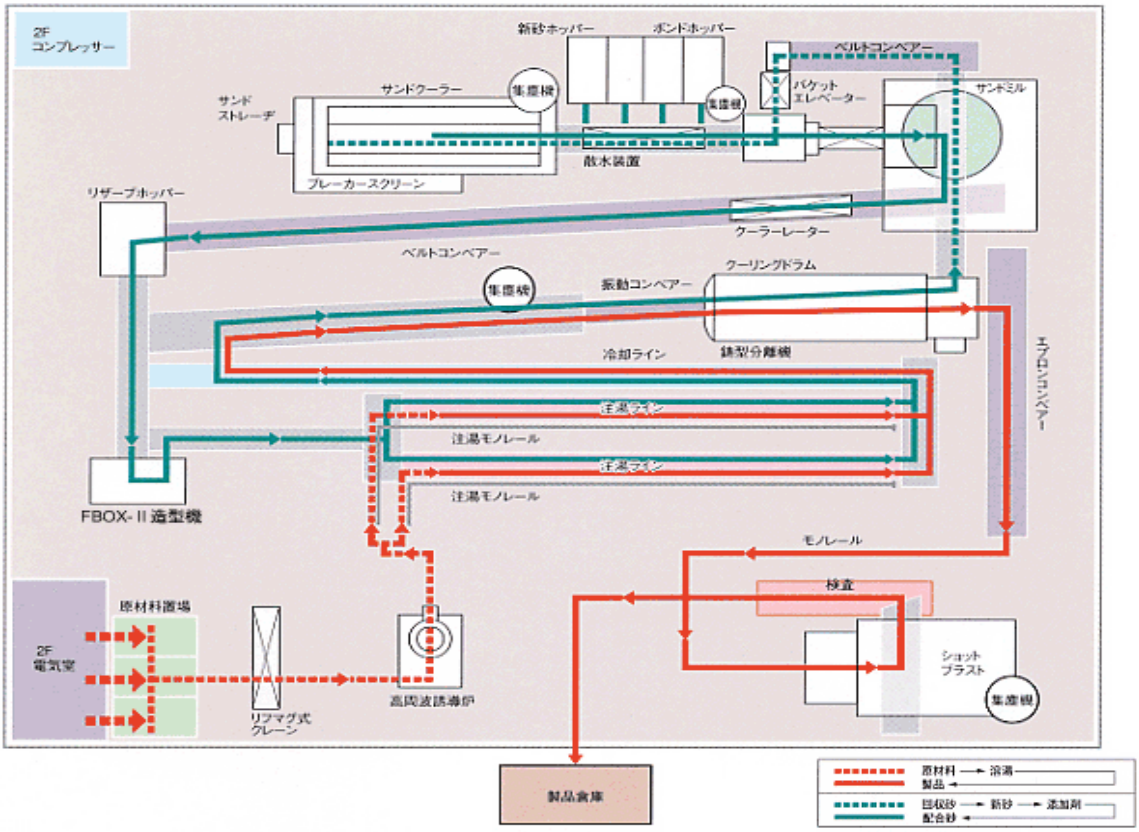
なにわの名工
岩下　隆雄　品質管理部次長　平成16年11月受賞

なにわの名工（若葉賞）
北道　清二　製造部 課長　平成15年11月受賞

（7） **事業年度**　４月～３月

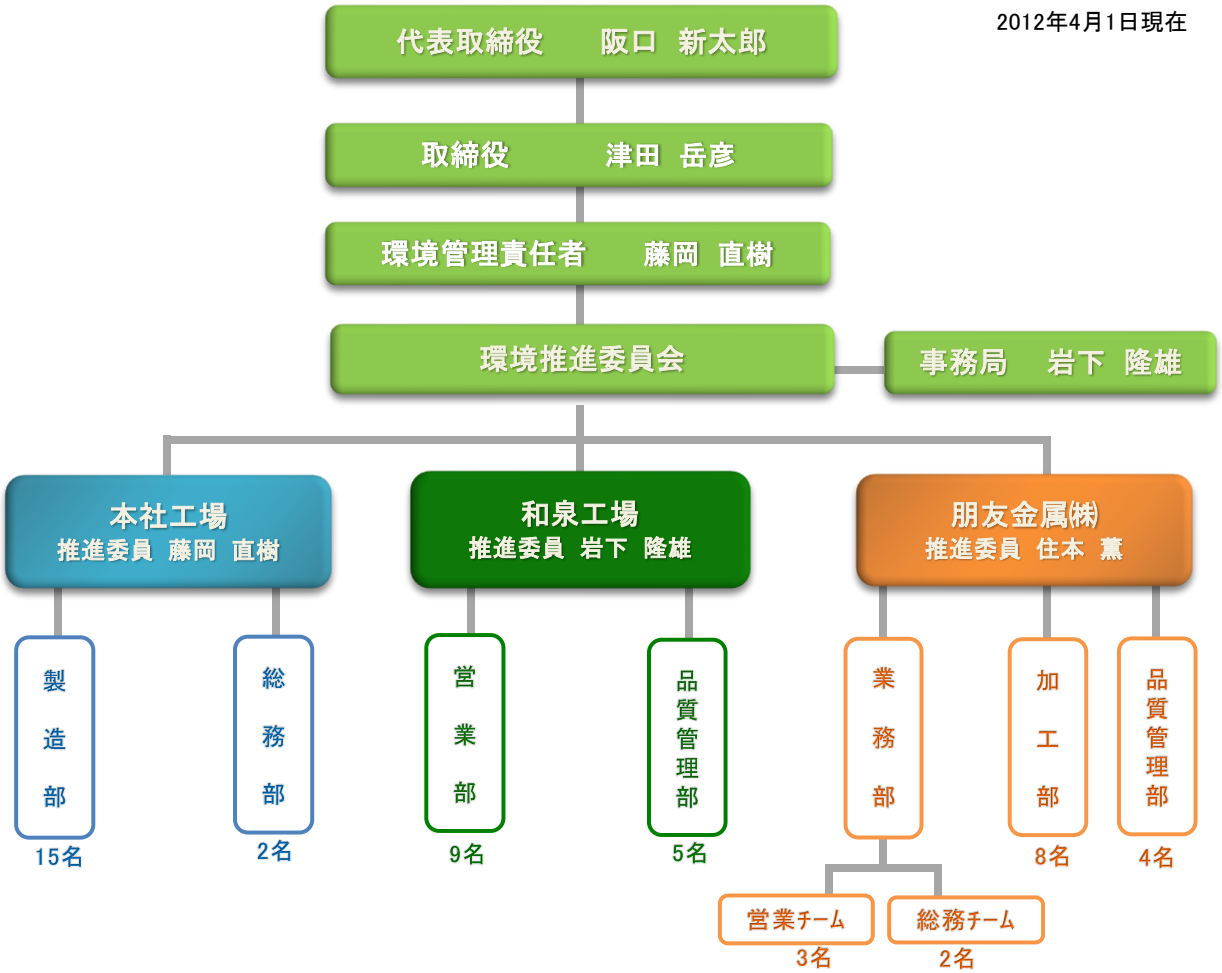
会社及び事業概要(本社工場 生産の流れ)

生産工程に採用のFBOラインは、簡易型、木型を問わず生産が可能です。
しかも、型交換が容易なため、フレキシブルさが求められる多品種ロット生産にも
迅速に対応します。
また、どの工程においても振動・騒音・粉塵・排水などの公害防止設備を設置し、
工場をとり巻く周辺環境の安全性にも最新の注意をはらっています。



環境経営システム組織図

2012年4月1日現在



	役　割　・　責　任　・　権　限
代表者 【社長】	・環境経営に関する最高責任者 ・環境管理責任者の任命 ・環境方針の策定、全従業員へ周知 ・環境活動レポートの承認
環境管理責任者 推進委員会委員長	・環境経営システムの構築・実施・管理 ・環境関連法規等の取りまとめ表を承認 ・環境目標・活動計画書・活動レポートの確認 ・環境活動の取組結果を代表者へ報告
環境推進委員会事務局	・環境管理責任者の補佐 ・環境への負荷及び取組の自己チェックの実施 ・「環境関連法規等取りまとめ表」の作成及び遵守評価の実施 ・環境目標・活動計画書の作成 ・活動実績集計 ・外部コミュニケーションの窓口 ・活動レポートの作成、公開
部門長	・環境経営システムの実施 ・環境方針の周知 ・活動計画の実施及び達成状況の報告 ・緊急事態への対応のためのテスト・訓練・記録
全従業員	・決められたことを守り、部門長の支持に従い取組を実行する ・自主的・積極的に環境活動へ参加

環境目標とその実績-1

環境目標項目		対象サイト別			前年度	2011年度（4～3月）				次年度目標	中期目標		
					2010年度	目標	実績	達成率	前年比	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度
規模	生産量(t)	本社工場			2,208	------	2,201			------	------	------	------
	従業員				20 人	------	20 人			------	------	------	------
	販売量(t)	和泉工場			5,632	------	6,663			------	------	------	------
	従業員				17 人	------	15 人			------	------	------	------
	取扱高(t)	朋友金属	営業加工		3,820	------	5,072			------	------	------	------
					193	------	286			------	------	------	------
	従業員				12 人	------	19 人			------	------	------	------
二酸化炭素排出量（kg-CO2） 排出係数 0.378		本社		総量	1,290,152	1,277,250	1,234,487	103%	4% 削減	1,222,142	1,209,797	1,197,452	1,185,108
				原単位	584.3 /t	578.5 /t	**560.9 /t**	103%	4% 削減	555.3 /t	549.7	544.0	538.4
		和泉		総量	67,698	67,021	72,945	92%	8% 増加	72,216	71,486	70,756.7	70,027.2
				原単位	12.02 /t	11.9 /t	**10.9 /t**	109%	9% 削減	10.8 /t	10.7	10.6	10.5
		朋友		総量	65,407	64,753	75,891	85%	16% 増加	75,132	74,373	73,614	72,855
				原単位	16.3 /t	16.1 /t	**14.2 /t**	114%	13% 削減	14.0 /t	13.9	13.7	13.6
		総量計			1,423,257		**1,383,323**		3% 削減				
エネルギー使用量の削減	電気（kwh）	本社		総量	3,307,760	3,274,682	3,160,369	104%	4% 削減	3,128,765	3,097,162	3,065,558	3,033,954
				原単位	1,498.0 /t	1,483 /t	**1,436 /t**	103%	4% 削減	1,422 /t	1,407	1,393	1,378
		和泉		総量	77,011	76,241	77,443	98%	1% 増加	76,669	75,894	75,120	74,345
				原単位	13.7 /t	13.54 /t	**11.6 /t**	116%	15% 削減	11.5 /t	11.4	11.3	11.2
		朋友金属	営業	総量	7,043	6,973	7,404	94%	5% 増加	7,330	7,256	7,182	7,108
				原単位	1.8 /t	1.82 /t	**1.46 /t**	125%	21% 削減	1.45 /t	1.43	1.42	1.40
			加工	総量	126,584	125,318	142,313	88%	12% 増加	140,890	139,467	138,044	136,620
				原単位	657 /t	650.8 /t	**497.1 /t**	131%	24% 削減	492.1 /t	487.2	482.2	477.2
		総量計			3,518,398		**3,387,529**		4% 削減				
	ｶﾞｿﾘﾝ（L）	本社		総量		–	**–**			–	–	–	–
				原単位		–	**–**			–	–	–	–
		和泉		総量	2,753	2,725	2,702	101%	2% 削減	2,675	2,648	2,621	2,594
				原単位	0.49 /t	0.48 /t	**0.41 /t**	117%	17% 削減	0.4 /t	0.4	0.4	0.4
		朋友		総量	3,540	3,505	4,389	80%	24% 増加	4,345	4,301	4,257	4,213
				原単位	0.88 /t	0.87 /t	**0.82 /t**	106%	7% 削減	0.81 /t	0.80	0.79	0.786
		総量計			6,293		**7,091**		13% 増加				
	軽油（L）	本社		総量		–	**–**			–	–	–	–
				原単位									
		和泉		総量	9,299	9,206	9,571	96%	3% 増加	9,475	9,380	9,284	9,188
				原単位	1.65 /t	1.63 /t	**1.44 /t**	113%	13% 削減	1.42 /t	1.41	1.39	1.38
		朋友		総量	1,709	1,692	2,184	77%	28% 増加	2,162	2,140	2,118	2,097
				原単位	0.426 /t	0.422 /t	**0.408 /t**	104%	4% 削減	0.404 /t	0.399	0.395	0.391
		総量計			11,008		**11,755**		7% 増加				

環境目標とその実績-2

環境目標項目	対象サイト別			前年度	2011年度（4～3月）				次年度目標	中期目標		
				2010年度	目標	**実績**	達成率		2012年度	2013年度	2014年度	2015年度
産業廃棄物排出量の削減	本社		総量	524	519	556	93%	6% 増加	550	545	539	534
			原単位	0.237 /t	0.235 /t	**0.253 /t**	93%	7% 増加	0.250 /t	0.248	0.245	0.243
	和泉		総量	109.6	108.5	112.5	96%	3% 増加	111.4	110.3	109.1	108.0
			原単位	0.0192 /t	0.019 /t	**0.0169 /t**	113%	12% 削減	0.0167 /t	0.0165	0.0164	0.0162
（トン）	朋友		総量	0.552	0.546	0.873	63%	58% 増加	0.864	0.856	0.847	0.838
			原単位	0.137 kg/t	0.136 kg/t	**0.163 kg/t**	83%	19% 増加	0.161 /t	0.160	0.158	0.156
	総量計			634		**669**		6% 増加				
水使用量の削減	本社		総量	3,155	3,123	3,200	98%	1% 増加	3,168	3,136	3,104.0	3,072.0
			原単位	1.429 /t	1.426 /t	**1.454 /t**	98%	2% 増加	1.439 /t	1.425	1.410	1.396
	和泉		総量	467	462	435	106%	7% 削減	430.7	426.3	422.0	417.6
			原単位	0.083 /t	0.082 /t	**0.065 /t**	126%	21% 削減	0.0646 /t	0.0640	0.0633	0.0627
（㎥）	朋友		総量	172.4	170.7	233.8	73%	36% 増加	231	229	227	224
			原単位	1.274 /人	1.26 /人	**1.398 /人**	90%	10% 増加	1.384 /人	1.370	1.356	1.342
	総量計			3,794		**3,869**		2% 増加				
化学物質使用量の削減	本社工場	トルエン	原単位	0.035 /t	0.035 /t	**0.028 /t**	125%	20% 削減	0.0277 /t	0.0274	0.0272	0.0269
		キシレン	原単位	0.000036 /t	0.000036 /t	**0.000041 /t**	88%	14% 増加	0.0000406 /t	0.0000402	0.0000398	0.0000394
		ナフタレン	原単位	0.00015 /t	0.00015 /t	**0.00018 /t**	83%	20% 増加	0.000178 /t	0.000176	0.000175	0.000173
		ホウ酸	原単位	0.029 /t	0.028 /t	**0.029 /t**	97%	0%	0.0287 /t	0.0284	0.0281	0.0278
（L）	和泉				–	**–**						
	朋友				–	**–**						
グリーン購入の推進	本社			35.9%	36.2%	**31.4%**	87%	13% 減少	31.7%	32.0%		
	和泉			–	–	**–**	–		–			
	朋友			48.3%	48.8%	**55.6%**	114%	15% 増加	56.2%	56.7%		
環境に配慮した生産・活動の推進	本社			7.6%	7.5%	**5.9%**	127%	22% 削減	5.8%	5.74%		
	和泉			5.8%	5.7%	**4.0%**	143%	31% 削減	3.9%	3.86%		
	朋友			6.51%	6.44%	**7.00%**	92%	8% 増加	6.93%	6.86%		

各サイトの使用燃料の内、灯油・LNG・LPGの各使用量は、季節要因もあり量的にも僅少で、当面環境目標としての扱いはしない整理とした。

又、本社のガソリン及び軽油についても当面、環境目標としての扱いはしない。また和泉工場、朋友金属の化学物質使用量も同様とする。

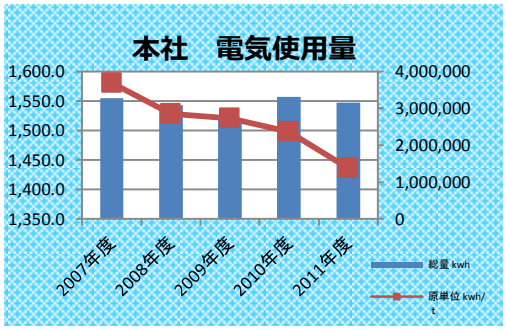
但し、実績値は記録することとする。

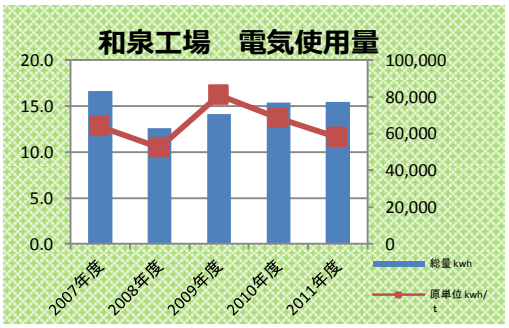
*購入電力CO2排出係数：0．378kgCO2/kwh

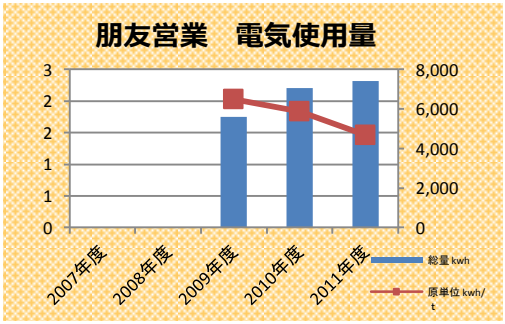
2011年度活動計画内容と評価、次年度の取組内容

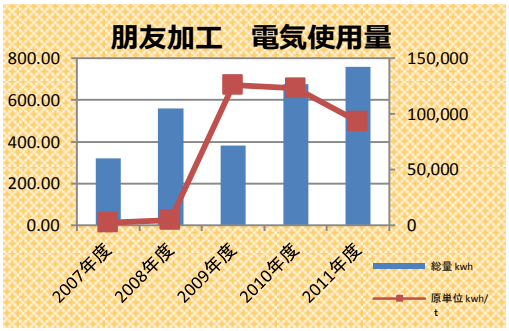
環境目標項目			2011年度の環境活動計画		達成率 総量	達成率 原単位	評価と次年度の取組内容
二酸化炭素排出量（kg-CO2）		本社	・ｴﾈﾙｷﾞｰ使用量をｻｲﾄ全体で共通し、1%削減を目標に取組み、結果として同等量の排出減を目指す		○	○	3ｻｲﾄ共、原単位での目標達成となった。本社は総量でも削減でき順調に取組が進んでいるといえる。今後も削減に向けて努力する。
		和泉			×	○	
		朋友			×	○	
		2010年度実績の1%減相当					
エネルギー使用量の削減	電気（kwh）	本社	不要な照明を消す	空調の適温化（夏：24℃→26℃、冬：24℃→22	○	○	本社はLED照明や省エネ型ｺﾝﾌﾟﾚｯｻの導入により原単位だけでなく使用量も削減できた。和泉工場、朋友金属も原単位では達成できた。今後も更なる削減に向けて取り組む。
		和泉		ショットブラストの時間短縮	×	○	
		朋友営業		空調の温度設定（夏：28℃、冬：20℃）	×	○	
		朋友加工			×	○	
		2010年度実績の1%減相当					
	ｶﾞｿﾘﾝ（L）	本社	（特に定めず）		---		和泉工場では使用量、原単位とも目標達成となった。朋友金属では原単位のみ達成した。今後も継続して削減に取り組む。
		和泉	ｱｲﾄﾞﾘﾝｸﾞｽﾄｯﾌﾟ	・適正速度の実施	○	○	
		朋友		・効率的な運転	×	○	
		2010年度実績の1%減相当					
	軽油（L）	本社	（特に定めず）		---		和泉工場、朋友金属ともに原単位での目標達成となった。今後も継続して削減に向けて取り組む。
		和泉	ｱｲﾄﾞﾘﾝｸﾞｽﾄｯﾌﾟ	・適正速度の実施	×	○	
		朋友		・効率的な運転	×	○	
		2010年度実績の1%減相当					
産業廃棄物排出量の削減（トン）		本社	ﾍﾞﾝﾄﾅｲﾄの供給量の調整を図る		×	×	和泉工場の原単位での達成のみとなった。今後は更に徹底した取組で削減に努める。
		和泉	木製から網ｽｷｯﾄに変更し、木屑の発生を抑制する		×	○	
		朋友	分別排出を徹底し、ﾘｻｲｸﾙ・ﾘﾕｰｽ率を上げ廃棄物量を抑制す		×	×	
		2010年度実績の1%減相当					
水使用量の削減（㎥）		本社	手洗い場、食道、トイレ等での節水ポスターによる節水のよびかけ		×	×	和泉工場は、使用量原単位とも目標達成。しかし本社、朋友金属は未達成となった。次年度は更に徹底した取組で削減に努める。
		和泉			○	○	
		朋友			×	×	
		2010年度実績の1%減相当					
化学物質使用量の削減		本社	化学物質の使用量の管理	トルエン	○		初年度の取組で、トルエンのみ目標達成。次年度も取り扱いに注意し使用量を少量ですませるよう心掛ける。
				キシレン	×		
				ナフタレン	×		
				ホウ酸	×		
		和泉	化学物質の使用量の管理		---		
		朋友	化学物質の使用量の管理		---		
		2010年度実績の1%減相当					
グリーン購入の推進		本社	環境に配慮した物品等の調達に関するマニュアルに基づき購入を行う		×		本社では未達成、朋友金属は目標達成となった。次年度も継続してｸﾞﾘｰﾝ購入を進める。
		和泉	（物品等の購入は本社が包括）				
		朋友	環境への負荷が小さい製品の優先的購入		○		
		2010年度実績の1%増相当					
環境に配慮した生産・活動の推進		本社	不良率の低減 ： 不良上位3位の対策をはかる		○		本社、和泉工場は目標達成。朋友金属は新規の取引先で大量の不具合が発生したため未達成。不良の対策に努め、不良率低減に励む。
		和泉	社内不良率の低減		○		
		朋友	不良返品率の低減		×		
		2010年度実績の1%減相当					

二酸化炭素排出量削減			単位		2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度
本社	電力使用量削減		総量	kwh	3,275,520	3,082,332	2,679,277	3,307,760	3,160,369
			原単位	kwh/t	1,580.1	1,528.2	1,520.6	1,498.0	1,436
和泉工場	電力使用量削減		総量	kwh	83,165	62,980	70,503	77,011	77,443
			原単位	kwh/t	12.8	10.5	16.2	13.7	11.6
朋友金属	電力使用量削減	営業	総量	kwh			5,615	7,043	7,404
			原単位	kwh/t			2.03	1.84	1.46
		加工	総量	kwh	60,040	105,090	71,886	126,584	142,313
			原単位	kwh/t	13.20	23.30	670.5	657.4	497.1





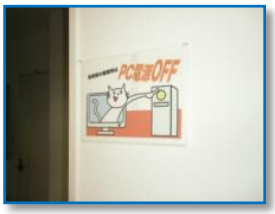




節電の取組事例

□ポスターによる啓発

・不必要な電灯の消灯
・お昼休みのエアコンOFF
・トイレの便座蓋を閉めて節電
・離席時のPCをスリープ状態に
・日よけスクリーン



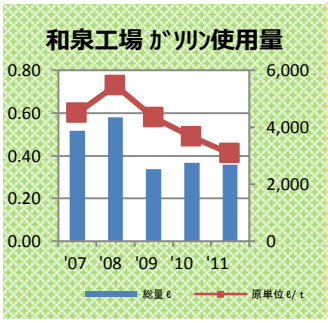
□省エネ型設備等の導入

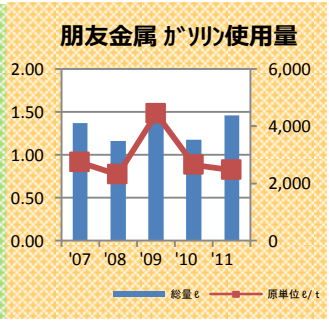
・省エネ型のコンプレッサーを導入(本社)

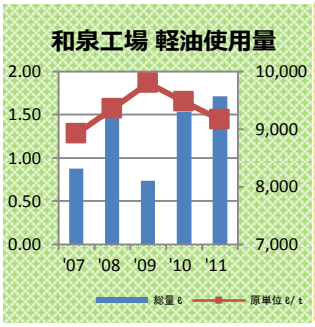
従来のｺﾝﾌﾟﾚｯｻｰの
56%の電力消費
(55.67t-co_2削減)

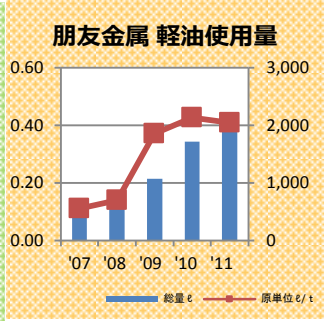
・電気を使わない掃除機(朋友金属)

二酸化炭素排出量削減		単位		2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度
和泉工場	ガソリン	総量	ℓ	3,889	4,358	2,524	2,753	2,702
		原単位	ℓ/t	0.60	0.73	0.58	0.49	0.41
朋友金属	ガソリン	総量	ℓ	4,116	3,490	4,235	3,540	4,389
		原単位	ℓ/t	0.91	0.77	1.48	0.88	0.82
和泉工場	軽油	総量	ℓ	8,310	9,417	8,104	9,299	9,571
		原単位	ℓ/t	1.28	1.57	1.86	1.65	1.44
朋友金属	軽油	総量	ℓ	492	651	1,072	1,709	2,184
		原単位	ℓ/t	0.11	0.14	0.37	0.426	0.408







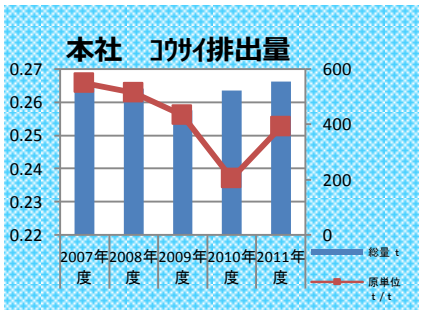


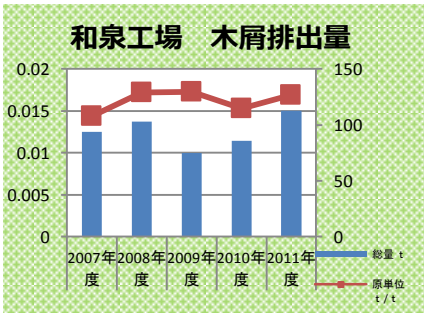
ｶﾞｿﾘﾝ・軽油使用量
削減の取組事例

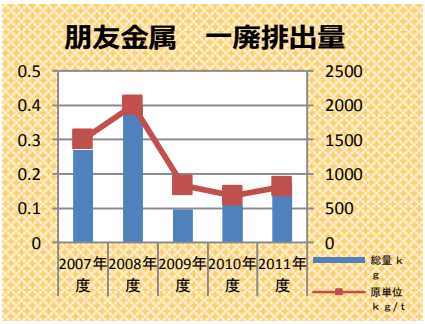
・「エコドライブのすすめ」による啓発

・ハイブリッドカーの利用

産業廃棄物排出量の削減		単位		2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度
本社	コウサイ	総量	t	551	530	450	524	556
		原単位	t/t	0.266	0.263	0.256	0.237	0.253
和泉工場	木屑	総量	t	94.0	103.0	75.1	85.95	112.50
		原単位	t/t	0.0144	0.0172	0.0173	0.0153	0.0169
朋友金属	一般廃棄物	総量	kg	1,350	1,990	480	552	873
		原単位	kg/t	0.300	0.400	0.167	0.137	0.163







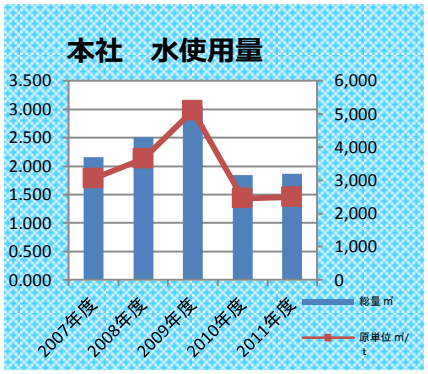
廃棄物排出量
削減の取組事例

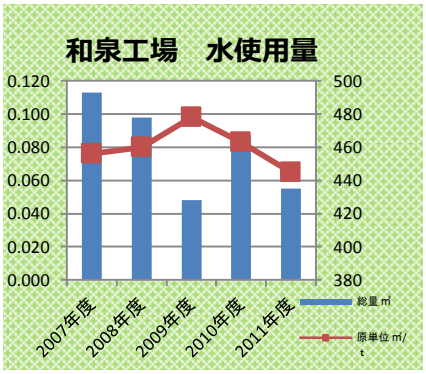
・スキットへの移行

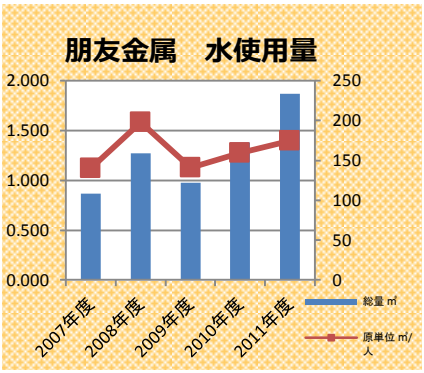
・ごみの分別

・コピー用紙の裏紙再利用

水使用量削減		単位		2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度
本社	水使用量の削減	総量	㎥	3,696	4,302	5,223	3,155	3,200
		原単位	㎥/t	1.783	2.133	2.971	1.429	1.454
和泉工場	水使用量の削減	総量	㎥	493	478	428	467	435
		原単位	㎥/t	0.076	0.080	0.098	0.083	0.065
朋友金属	水使用量の削減	総量	㎥	108	159	122	172.4	233.8
		原単位	㎥/人	1.120	1.583	1.129	1.274	1.398



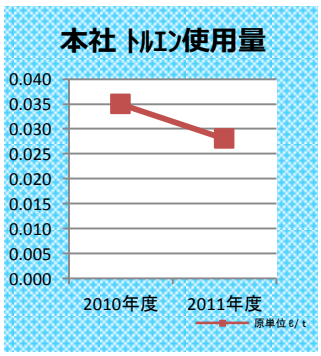


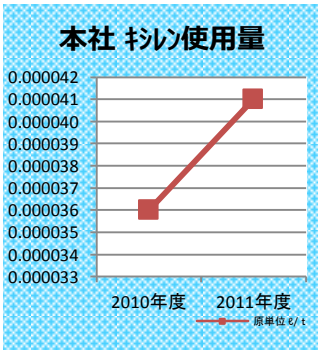


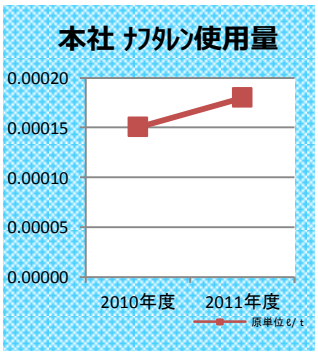
水使用量削減の
取組事例

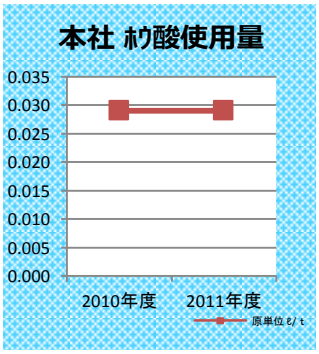
・節水の呼びかけのポスター

化学物質使用量の削減		単位		2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度
本社	トルエン	原単位	ℓ/t				0.035	0.028
	キシレン	原単位	ℓ/t				0.000036	0.000041
	ナフタレン	原単位	ℓ/t				0.00015	0.00018
	ホウ酸	原単位	ℓ/t				0.029	0.029





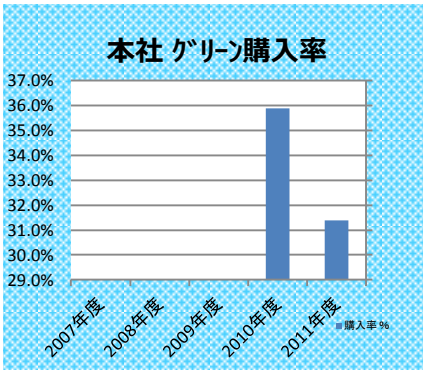


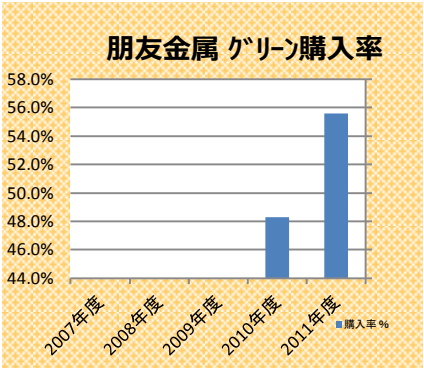


化学物質使用量削減への取組(本社のみ)

・トルエン	[一部品の表面安定材に混入]	-----	生砂の改善で使用量削減へ
・キシレン	[製品検査の浸透液に混入]	-----	安定した製品造りで検査項目を低減し削減へ
・ナフタレン	[製品検査の浸透液に混入]	-----	安定した製品造りで検査項目を低減し削減へ
・ホウ酸	[炉材に混入]	-----	毎月一定量を使用するため、削減方法検討中

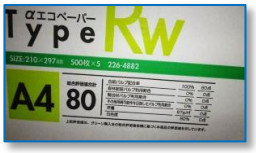
ｸﾞﾘｰﾝ購入の推進		単位		2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度
本社	ｸﾞﾘｰﾝ商品購入率	購入率	%				35.9%	31.4%
朋友金属	ｸﾞﾘｰﾝ商品購入率	購入率	%				48.3%	55.6%



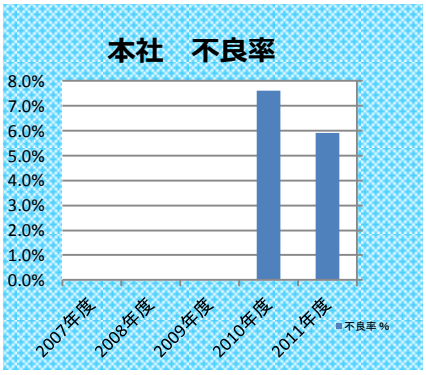


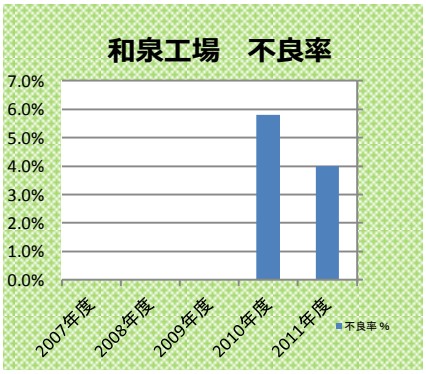
ｸﾞﾘｰﾝ購入推進の取組事例

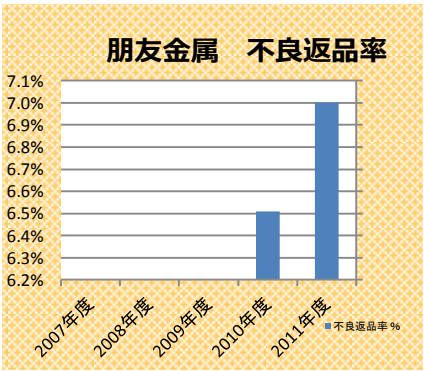
備品等を購入する際には、カタログで環境負荷の少ない商品を選び購入しています。



環境に配慮した生産・活動の推進		単位		2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度
本社	不良率の低減	不良率	%				7.6%	5.9%
和泉工場	不良率の低減	不良率	%				5.8%	4.0%
朋友金属	不良返品率の低減	不良返品率	%				6.51%	7.0%







環境に配慮した生産・活動の推進への取組事例

毎月本社でISO品質会議を行い、プロセス管理を通して不良品対策、不良率低減に努めています。

地域清掃活動

本社工場では泉北工業団地協同組合の一員として
年に４回、和泉工場では、テクノステージ和泉まちづくり協議会の一員として、年に３回の
清掃活動に参加しています。

関西エコオフィス宣言

朋友金属では、身近なところからの省エネルギー等の
取組みを実施し地球温暖化防止活動の裾野を広げていく
「関西エコオフィス運動」に登録しています。

エコ・リレーの参加

本社では2011年5月に、
大阪府 ｽﾄｯﾌﾟ地球温暖化「ｴｺ・ﾘﾚｰ」の
取組みに参加しました。

http://www.pref.osaka.jp/chikyukankyo/jigyotoppage/ecoaction_ecorelay.html

エコキャップ運動

世界の子供たちにワクチンを届ける「エコキャップ運動」に取り組み、
2.6kg（1,040個）を回収しました。
回収したエコキャップは、和泉商工会議所を通して
NPO法人ｴｺｷｬｯﾌﾟ推進協会に送られます。

キャップ回収バスケット

本　社		
法規制	評価	評価方法又は対策内容
廃棄物処理法	遵守	大阪府報告　　マニフェスト管理
騒音規制法	遵守	高石市騒音測定値報告
水質汚濁防止法	遵守	協同組合内処置　　50㎥/日　厳守
大気汚染防止法	遵守	高石市粉じん測定値報告　集塵機設置
消防法	遵守	高石市　　1回/３年　点検実施報告書

和泉工場		
法規制	評価	評価方法又は対策内容
廃棄物処理法	遵守	大阪府報告　　マニフェスト管理
騒音規制法	遵守	和泉市騒音測定値報告
消防法	遵守	和泉市　　1回/３年　点検実施報告書

朋友金属		
法規制	評価	評価方法又は対策内容
廃棄物処理法	遵守	大阪府報告　　マニフェスト管理
騒音規制法	遵守	和泉市騒音測定値報告
浄化槽法	遵守	1回/1年　定期検査

環境関連法規の遵守状況の定期評価の結果、環境法規制等の逸脱はありませんでした。
また、過去３年間にわたって違反や訴訟もありませんでした。

代表取締役　　阪口　新太郎

総　評

≪本　　社≫

産業廃棄物、水、化学物質量、ｸﾞﾘｰﾝ購入の項目で目標は達成できませんでしたが、二酸化炭素の排出量が前年度より削減できたのは、評価できます。次年度も全ての取り組みで目標を達成できるように努めます。

次年度目標：2011年度実績比１％削減、ｸﾞﾘｰﾝ購入は実績の1％増加

≪和泉工場≫

全ての取り組みにおいて原単位では達成できました。出荷量の増加により、電力、軽油、産業廃棄物の項目は総量では未達成となりました。次年度は、原単位のみならず総量でも削減できるように取り組みます。

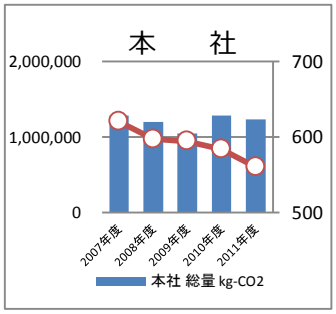
次年度目標：2011年度実績比１％削減

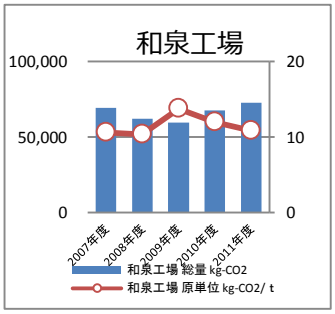
≪朋友金属≫

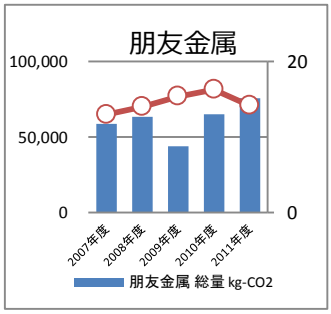
取扱量(売上高)の増加に伴い、CO2排出量またすべての排出量使用量は増加しました。原単位でも水使用量と廃棄物削減、環境に配慮した生産活動の推進の項目で未達成でした。今後も増産となる見通しなので原単位を基本に目標設定をします。次年度は原単位では目標達成となるよう更に努力します。

次年度目標：2011年度実績比１％削減、ｸﾞﾘｰﾝ購入は実績の1％増加

◇CO2排出量推移グラフ







*購入電力CO2排出係数：0．378kgCO2/kwh

代表者による全体評価と見直しの結果

今年度は売上も増加しそれに伴い使用量、排出量が増加するものもありました。しかしその中で本社の電気使用量の削減は評価できます。これは省エネ型のｺﾝﾌﾟﾚｯｻｰの導入が功を奏した結果といえます。原単位では目標達成となるものが多くありましたが、廃棄物排出量が増加傾向にあるのは気になるところです。また、水使用量も本社、朋友が総量、原単位とも未達成となったのも残念な結果です。追加3項目の「化学物質使用量」、「グリーン購入」、「自らが生産・販売・提供する製品及びサービスに関する環境配慮」は、1年を通しての初めての取り組みでした。未達成のサイトもありますが、全社で取組み目標達成に励んだことは評価できます。2012年も環境方針の見直しはなしとし、環境目標達成に向け取り組みを強化していきます。